つがに 議会だより

第151号

平成30年11月1日



- 2P ~ 第3回定例会のあらまし
- 3 P ~ 補正予算
- 4 P ~ 行政報告
- 6 P ~ 教育行政報告
- 8 P ~ 一般質問

- 13P ~ 行政視察報告
- 15P ~ 議会活性化・まちづくり等特別
 - 委員会報告、第5回臨時会
- 16P ~ 議会のうごき

正矛

平成30年度各会計補正予算は、原案のとおり可決しました。

(単位:千円)

会 計 名		補正前の額	補正後の額		補正額計	
— 般 会 計		5,015,450	5,149,381		133,931	
		(主な内容) ・財政調整基金費積立金 ・減債基金費積立金 ・健康元気づくり館火災報 更新工事 ・障害児入所給付費等 ・障害者自立支援給付費等 金等返還金 ・児童手当交付金返還金	20,200 田機受信機 • 町 6,480 • 農 1,039 国庫負担 • 町 5,178 • 由	」立診療所 農業集落排 」道補修工 □に神社線	化槽設置整備事業特別会計繰出金水事業特別会計線事業特別会計線事件 事本經濟學與工事。	1,586 △ 34,355 出金 △ 2,318 1,200 18,500
		371,503	373,134		1,631	
特	農業集落排水事業特別会計	(主な内容) ・汚水ポンプ修繕	1,631			
別会	介護保険事業特別会計	701,283	723,213		21,930	
		(主な内容) ・介護予防・生活支援サー 負担金		î護給付費 î護給付費	準備基金積立金 等償還金	3,129 16,369
計	国民健康保険由仁町立診療 所特別会計	425,847	394,458		△ 31,389	
		(主な内容) ・スプリンクラー設置工事	△ 31,710			

意見書 次の4件の意見書を採択し、関係省庁に提出しました。

ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理 大臣、財務大臣、総務大臣		
教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育 諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法 (給特法)」の廃止を含めた見直しを求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理		
「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と 就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率 1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30 人以下学級」の実現に向けた意見書	大臣、財務大臣、法務大臣、文部和 学大臣、厚生労働大臣		
林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・ 強化を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理 大臣、財務大臣、総務大臣、文部科 学大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、 国土交通大臣、環境大臣、復興大臣		

平成 30 年 第3回定例会



平成30年第3回定例会は9月10日に召集され、会期を14日までの5日間として開会し ました。

諸般の報告(会務、例月出納検査、総務文教常任委員会道内行政視察、産業厚生常任委員 会道内行政視察、平成 29 年度由仁町健全化判断比率、平成 29 年度由仁町資金不足比率)に 続いて行政報告が行われ、一般質問は4名の議員が5件の質問を行いました。

また、平成30年度各会計補正予算案4件、平成29年度各会計決算認定議案3件、地方公 営企業法の規定よる議案1件、工事請負契約の締結案1件、人事案1件、会議案1件、意見 書案4件について慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

認 定

については、議長および議会選出監査委員を除く8名で構成する業会計収入支出決算および水道事業会計収入支出決算の認定議案 決算審査特別委員会で可決し、 平成29年度各会計歳入歳出決算、 本会議で認定しました。 国民健康保険由仁町立病院事

教育委員会委員の任命 ことに同意しました。 徹照氏 (三川錦町) の任期満了により、 同氏を任命する

工事請負契約

由仁神社線神楽橋架換工事

契約の相手方 教 金 額

喜多村建設株式会社

6,

426万円

の締結

した。 より、 整理による最終の繰越欠損金について、 |平成29年度国民健康保険由仁町立病院事業会計資本金の額の減少 国民健康保険由仁町立病院の病床転換による廃止に伴い、 減額した資本金を充てて整理しようとすることに議決しま 地方公営企業法の規定に

決算

地方公営企業法の規定に よる議決

3 議会だより

組合によりますと、細麦の影響で製品単収は、昨年を下回る 5.9 俵となり、品質については、 全量1等となる見込みです。

「春まき小麦」についても、登熟はやや緩慢となり、細麦の影響で、穂数は平年を大きく 下回り、製品単収も、平年を大きく下回る 3.9 俵、品質については、全量 1 等となる見込 みです。

「馬鈴しょ」については、全体的に小玉傾向となっていますが、生育状況、総収量も平年 並みとなる見込みです。既に収穫作業が始まり、共選は8月5日からの開始となりました。

「てん菜」については、ほ場間で差はあるものの、草丈、葉数および根周は平年をやや上 回っており、生育は、ほぼ平年並みとなっています。

「大豆」については、播種時期の違いにより、生育ムラやほ場間で差が見られ、草丈、 着莢は平年を下回っています。

「たまねぎ」については、中・晩生の品種に抽苔が見られますが、球は平年並みの状況と



なっており、8月の降雨の 影響で収穫作業は、平年よ り遅れて開始されています。

9月下旬頃から「水稲」 の収穫作業も本格的に始ま ります。台風 21 号および地 震の影響もあり、今後の気 象状況が心配されるところ ですが、いずれの農作物に ついても順調に収穫が終え ますことを願うところです。

■ 事の進捗状況について

はじめに、土木事業の「由仁高校線歩道造成工事」は、7月4日に着工し、現在、歩道 舗装工事の作業中で進捗率は90%であり、本年10月1日に完成の予定となっています。

「第1太田線道路改築工事」は、7月4日に着工し、現在、車道路盤工事の作業中で進捗 率は 65%であり、本年 10 月 10 日に完成の予定となっています。

次に、農業集落排水事業の「農業集落排水事業(機能強化対策)由仁・三川・川端地区 処理施設第2工区工事」は、7月31日に着工し、現在、設備機器の製作などを進めており、 進捗率は5%、来年3月9日に完成の予定となっています。

次に、水道事業の「ヤリキレナイ川改修支障水道管布設替工事」は、8月8日に着工し、 現在、材料の手配中で進捗率は5%であり、来年3月22日に完成の予定となっています。

「経営体西三川地区支障水道管布設替工事」は、9月5日に着工し、現在、工事の準備中 で来年1月25日に完成の予定となっています。

行政 华区 (町長 松村 諭)

立 命館慶祥高等学校との地方創生人材育成制度に関する協定について

江別市にある立命館慶祥高等学校との地方創生人材育成制度に関する協定の締結につい ては、すでに新聞などでも報道されましたが、本年8月24日、町と町教育委員会、高校の 3者による協定の締結を行ったところです。

立命館慶祥高等学校は平成8年に開校、平成12年には中学校を併設し、中高一貫教育を 開始したところであり、現在は中学校に540人、高校に915人の生徒が在籍しています。

「本当の学力」を持ったグローバル人材の育成を目指し、「世界に通用する 18 歳」を育成 することを学校目標として掲げています。

連携する内容について、1点目としては、立命館慶祥高等学校への町長による推薦入試 の実施、2点目は由仁町でのインターンシップ、3点目は由仁町での研究成果の発表、4 点目は産業振興、教育、研究、文化、スポーツの振興発展、人材の育成に関することの4 点です。

今後は、相互に協力関係を構築していきます。

農作物の生育状況について

今年は、降雪も少なく、農作物の移植・定植作業は順調に進みました。

しかし、6月中旬から7月中旬の曇天多雨の影響により、生育が停滞し、「水稲」につい ては、農林水産省が公表した8月15日現在の作況は、北海道および南空知で「不良」と見 込まれており、「畑作物」についても、遅れが見込まれています。

「空知農業改良普及センター空知南東部支所」による9月1日現在の農作物の生育状況調 査によると、「水稲」については、平年より生育が5日程度遅く、穂数は平年より少ない状 況となっています。

また、由仁町米麦改良協会が8月 30日に行った稔実調査では、作付 品種などにより若干の差はあります が、総籾数は平年を11%下回る1平 方メートル当たり 28,306 粒、不稔 割合は平年を上回る13.3%、稔実 籾数は、平年を16%下回る見込みと なっています。

「秋まき小麦」については、登熟 はやや緩慢となりましたが、穂数は 平年以上となり、収穫作業は順調に 終了しています。そらち南農業協同



5 議会だより

平 成 30 年度全国学力・学習状況調査について

いわゆる、「全国学力テスト」とも言われているこの調査は、去る4月17日に、全国全ての小学校6年生と中学校3年生を対象として一斉に実施され、このほど調査結果が公表されました。

小学校は、国語A、国語B、算数A、算数B、理科の5教科、中学校においても、国語A、国語B、数学A、数学B、理科の5教科で、それぞれAは基礎問題、Bは応用問題となっており、理科については3年ぶりに実施されました。

その調査結果について、まず、北海道の平均正答率については、小・中学校 10 教科中、中学国語 A、中学理科で全国平均を上回り、中学国語 B は全国と同じでしたが、ほか 7 教科は全国平均を下回りました。

前年度と比べた全国の平均正答率との差は、2教科で縮まった一方で、3教科については全国との差が広がっている状況が見られました。

次に当町の調査結果についてですが、小学校については、5教科全て全国平均を下回りましたが、前年度との対比では、国語A、算数A、Bの3教科において全国との差が縮まっています。

一方、中学校については、全教科において全道および全国平均を上回る結果となっています。

教育委員会としては、各学校における調査結果の詳細な分析に基づいた、子供たち一人 ひとりに確かな学力を身につけさせるための実効性の高い取組みを進め、学力向上に向け た改善策を講じるよう指導していきます。

議会を傍聴してみませんか!

平成 30 年第 3 回 定例会は、3 名の傍聴 がありました。 ありがとうございました。

- 町議会の定例会は年4回(3・6・9・ 12月)開きます。
- 町議会の臨時会は必要に応じて随時 開きます。
- 手続は要りません。名簿に住所・氏 名を記入するだけです。



開会日は防災無線でお知らせしています。

教育行政報告(教育長 田中 宣行)

ゆ めっく 21 ジュニア海外派遣事業について

本年度は、オーストラリア大陸の東海岸沿い、ゴールドコーストやグレートバリアリーフなどの近くに位置するニューサウスウェールズ州トゥイード・ヘッズ市を派遣先とし、由仁中学校の2年生6名を派遣団員として7月21日から7月30日までの10日間で実施しました。

派遣団は、当町の6名のほか、長沼町の中学生8名とむかわ町の中高生8名、これに引率者である北海道オースト



ラリア協会研修コーディネーター 2名の計 24名で構成され、生徒間交流も図られました。 当町の派遣団員については、出発前から ALTによる英会話レッスンをはじめ、オース



トラリアと日本の伝統・文化の違いなどについて学習し、個々の目標をもって積極的に事前研修に取り組みました。

現地で受入先となった学校「リンディスファーン・アングリカン・グラマースクール」は、全校生徒が 1,060人の幼・小・中・高一貫校ですが、中学 1 年から外国語科目として、日本語とフランス語の勉強に取り組んでおり、事前研修時から英語はもとより正しい日本語を使う

ことが求められていました。

本事業では、現地での学校生活や生徒宅でのホームステイなどを通じて、英語によるコミュニケーションの楽しさや難しさ、異国の文化や風土の違いを直接肌で感じ、より一層理解を深め、グローバルな視点で物事を捉え、思考するきっかけづくりになったものと考えています。



派遣成果については、事後研修で報告書としてまとめ、町広報でお知らせします。





コミュニテ

1

•

ス

ク

ル

の推進

えているのか伺います。

教育長 加藤議員

ます。 私は、

小中

貫教育の導入に合わせ検討

加藤議員

ます。 スクー 制度、いわゆるコミュニティ・ 社 務化され、 を発展させた学校運営協議会 ため、 会全体で子どもを育む ルが法律により努力義 広がりを見せてい 学校評議員制度

この制度は、

ے ع 営基本方針を承認する 校長が作成する学校運

般

問

述べること。 育委員会・校長に意見を 学校運営について、

> 3. べること。 教育委員会に意見を述 教職員の任用に関して、

の3つの主な機能を有してい

この制度を活用し学

います。 とともにある学校」へと転換 て学校運営に取り組む「地域 域住民・保護者が力を合わせ から一歩踏み出し、 校は「地域に開かれた学校」 していく必要があると考えて 学校と地

地域に根差し、 とが重要であると考えます 学校・中学校が各1校体制と の推進についてどのように考 き学校のパートナー 由仁町も平成29年度から小 コミュニティ・スクー

教育長答弁

す。 も効果があるとされていまはもとより、地域の活性化に 内では2割を超えて設置されニティ・スクールは、北海道 効果は学校運営の改善や充実 ている現状にあり、その導入 ているいわゆるコミュ 校運営協議会を設置

活動が進められています。 協力により子どもたちの教育 の皆さんや地域の企業、農業現状においてもボランティア 指すものですが、当町では、 団体など、 ともにある学校づくり」を目 ただし、 この制度の目的は「地域と 既に多くの方々の 学校運営協議会制

織の連携・強化がされること て共有-度は、 会を通じて、 あると同時に、 せていくための有効な手段で たちの教育環境をより充実さ て行ける仕組みであり、子供んが子供たちの教育に携わっ 課題や目標を組織とし した上で、 地域の様々な組 学校運営協議 地域の皆さ 子供

> は、 ても効果が期待できる制度で 社会教育の環境整備とし

考にしつつ、現生、食十二十分では、先行事例などを参 ミュニティ・スク-式導入の時期と合わせて、 めています小中一貫教育の正考にしつつ、現在、検討を進 できるよう検討して このため、 本制度の導入に ルを設置 きま \Box

ことば辞典

(学校運営協議会制度) コミュニティ スク

化やその役割の充実などがる法律」が改正され、学校る法律」が改正され、学校では関すのの組織及び運営に関する。 法制化されました。

みです。を進める仕組が交え「地域とともにある 学校運営に意見を反映させ がともに知恵を出し合 がら子供たちの豊かな成長 ることで、 学校と保護者や地域住民 一緒に協働しな

これを機に学校がより 地域住民が良 になるこ

人材確保

開設に必要な人材を確保してい

町長

大竹議員

認定こども園開設に向け

た



大竹議員

施されようとしています。取り組みが、当町におい 組みが、当町においても実運営する認定こども園の 稚園と保育園を一体的に

の確保が難しいと言われていまていますが、地方の町ほど人材 道内各地の同様施設を視察し

を伺います。のように考えているのか、開設にあたり、人材確保 人材確保をど 見解

町長答弁

緊の課題となっています。 護者の皆さんが安心してお子さ きましては、当町に限らず多く 必要な人材を確保することが喫 とができるようにするためには、 の地域で課題となっており、保 んを認定こども園に通わせるこ 教諭などの人材確保につ 定こども園における保育

労継続を基本に協議を進めていなど、引き続き保育現場での就学校法人由仁学園への任用引継については、派遣制度の活用や すが、 時的任用職員6名となっていま 行するためにも、これらの職員 正職員5名、 務している保育士については、 現 在、 認定こども園に円滑に移 由仁・三川保育園に勤 嘱託職員7名、 臨

めていますが、由仁学園との協意向を尊重しながらの協議を進や説明会などを通じて、本人のこれまで、職員個々との面談 います。して就労できるよう確認をしてを希望するすべての職員が継続 議においても、 引き続き、 勤務

なっています。、32年4月まで、 ら、必要な人材について確保し員と丁寧に話し合いを重ねなが ていきたいと考えています 由仁学園や現在勤務している職 認定こども園開設予定の平成 今後も引き続き、 残り約1年半と

●認定こども園

ことば辞典

方の良さを併せ持っている施設で、いわば幼稚園と保育所の両教育と保育を一体的に行う施設教育と保育所のが機関と保育所で行う です

●由仁町認定こども園設置計画 本年6月に策定した将来の に分稚園と由仁保育園を統合し た「幼保連携型」認定こども園 を設置する計画です。現在の由 を設置する計画です。現在の由 を設置する計画です。現在の由 を設置する計画です。現在の由 を設置する計画です。現在の由 を設置する計画です。現在の由





後藤議員

民の足の確保 (交通弱者対策)

町 長

課題整理を踏まえ進める



後藤議員

が大きく聞こえてきています。 高 に通うのが大変だとの声齢者の買い物、病院など

実など交通弱者対策は行ってき ています。 (、またデマンドタクシーの充町としてもバスやJRへの対

なければならないと考えますが、 ではないかと考えます。 態の進捗は、 町としても対策をより早くし しかし、 6、より進んでいるの交通弱者に対する事

見解を伺います。

進めていきます。

町長答弁

普及や人口減少に伴う過疎化にせないものですが、自家用車の上で「移動手段」は欠か民が自立した生活を営む 況です。 より、 は極めて厳しさを増している状 公共交通を取り巻く環境

ら中々抜け出すことができない 向にあり、「負のスパイラル」か 者の減少に伴い、 ために利用していますが、 きない高齢者が通院や買い物の とした学生や運転することがで 移動手段として、 という現状です。 バス、夕鉄バス、さらには町内の 当町における公共交通として いずれも、 JR室蘭線と石勝線、 と由仁ハイヤ 朝夕の利用を中心 年々減便の傾いますが、利用 デマンドタク があります。 中央

デマンドタクシーの目印

います。 すが、 長沼町の沿線市町と協調して 協議会の設立に向けた準備を進 安平町の沿線5市町と北海道で ス運行に関する経費を補助して スに対しても、岩見沢市、栗山町、 めているところであり、 在、岩見沢市、栗山町、苫小牧市 が、路線を維持するために現聞報道でご承知だとは思いまJR室蘭線については、既に 中央バ

さらに、 公共交通運行にも配慮した上で を踏まえて、 運行形態の改善を行いました。 運行便数を見直し、 本年4月から運行区域を拡大し、 デマンドタクシーについては、 今後においても、 JRや中央バスなどの 問題点や課題の整理 公共交通の対策を 地域の現状 持続可能な







歩道整備に向け北海道に要望して い

町長

後藤議員

危険性が高い由仁高校線通学路

児童生徒の通学安全確保に努める

教育長

後藤議員 てきました。

険な状況と考えます。 道路状況は通学路とするには危 下とその先の道道札夕線の補強しかし、道道札夕線のガード カーブと交差点になっており、 のために狭くなった部分は急

されるのか、 の見解を伺います。 この状況の対応をどのように 町長並びに教育長

町長答弁

日で由仁商業高校が閉校となり、 平成23年3月31 として指定されました。 ことから、 同年10月12日に由仁中学校が由 仁商業高校跡地へ移転となった 仁高校線の歩道整備につ 由仁高校線が通学路

定され ために、歩道の整備を進めるこが安全に通学できるようにする 合同点検を実施し、 童が死傷する交通事故が相次い当時、全国では登下校中の児 歩道が整備されておらず、 で発生したことから、 いても関係機関と連携して緊急 た由仁高校線については 通学路に指 当町にお 生徒

ととしました。

先から国道234号線までの約 は、道道札幌夕張線の跨線橋下 mの歩道の整備を実施しました。 600mについて、 由仁高校線の歩道計画として 片側 2. 5

ためには、その擁壁の対面の建 路については、 出した擁壁により狭くなった道 張線の跨線橋下とその先の張り とは難しい状況です。 抱えており、早急に対応するこ 物補償や土地取得などの問題を 今呾 指摘された道道札幌夕 用地を確保する

す。 けて、北海道に要望していきま整備するための用地の確保に向 今後の対応としては、 歩道を

認識しています。 の安全対策を推進していくこと 見童生徒が安全に安心して 極めて重要なことであると 通学できるよう、 通学路

より「由仁町通学路交通安全プ ログラム」 通学路の安全対策については、 道の道路管理者や警察、 町の関係部署との連携に を策定し、 由仁高校 Р

> に通学できるよう対策を講じて設置するなど、子供たちが安全線に対しては、歩道や防犯灯を きています。

学校では、 すが、 安全に係る指導をしています。 や注意喚起を促しながら、交通 悪さから、 いては、 の通学路における当該箇所に しており、 指摘のありました由仁高校線 道路幅の狭さや見通しのは、交通量は少ない状況で 危険箇所に係る啓発 教育委員会および中 つ

安全確保に努めていきます。 指導の徹底を図り、 今後も、 Aとの連携により、 関係機関や 児童生徒の · 学 校、 交通安全



■ 議会だより

町体育館の今後の方向性は

補修困難 な場合は閉鎖もやむを得ず 既存施設 ^ の分散利用を検討

教育長



昭

和 47

年に竣工となった町

体育館は、

今年で46

年が

るところで見受けられます。床は外観のみならず、館内のいた経過しました。経年による劣化 があります。 上の降雨があるときは、 の歪みや、 壁のシミ、 は、雨漏り一定量以

者まで延べ9千人弱の方々が健 昨年度は、 て欲しい」との要望があります。 現に利用者からは「何とかし 体力向上、 児童・生徒から高齢 親睦に体育

> が、 下にあることは認識しています 改修はしないとの方針を打ち出 館を利用しています。 しました。町財政が厳しい状況 町では昨年、 現状のままでは利用者の安 体育館の大規模

全を担保できるか疑問です。

持していくのか、 ていくのか、見解を伺います。 なった時にはどのように対応し ても使用出来ないような状況に 今後、 体育館をどのように維 また、 どう

教育長答弁

い場合には、臨時的禁止しているほか、 などに不具合が生じており、 に施設2階の小競技場の利用を に雨漏りや電気設備 町 体育館の現状ですが、 -ナ部分、 臨時的な使用中止 しており、既偏、暖房設備管理棟部分が、ア 雨漏りが酷

措置も取っています

ŧ, に利用されています。 の中心施設として、 老朽化が進んだ現状において 気軽に利用できる体育活動 多く 、の町民

営をして 能な限り補修を行いながら、 教育委員会としては、 築の見通しは立っていませんが、 町の財政事情により、 いきたいと考えていま 今後も可 施設改 運

> となった場合には、なお、補修などが 用者の分散などを検討し、業の拡大措置や既存施設へ 体育館における学校施設開放事り、その場合には、現小学校の り、その場合には、現小学校のこともやむを得ないと考えてお 全確保のため、 保できるよう努力していきます。 る限り町民の体育活動の場を確 た場合には、利用者の安補修などが困難な状況 施設を閉鎖する でき利



ことば辞典

●学校施設開放事業 社会体育の普及および地域振 を学校教育に支障のない範囲で 一定の許可要件を満たした町民 などに有料で開放する由仁町独 などに有料で開放する由仁町独

います。
などの内容を要約して載せての都合上、議案や質問・答弁 います。 、議案や質問・なよりでは、スペー

い合わせください。りたい方は議会事務局にお問りたい方は議会事務局にお問 れていますので、ご覧にな会議の詳細は会議録に記録

◆災害時における議会のあり方 1

(3日~7日)

定の経過 継続化について協議を進め、町民ニーズの反映、議会機 大規模災害時の迅速な意思決定、動すべきか」などの疑念から、 が策定された。 室町議会災害時対応基本計画」 および議員として行動しなくて 避難勧告が発令された際、 いいのか」「議会はどのように行 平成23年の台風12号発生時、 議会機能の 議会

②災害時の議会・議員の役割 議会の役割

道內行政視察報告(芽室町)

総務文教常任委員会

と担う。 代表機関としての責務と役割 り、復旧、復興にあたり住民る会議を開催する必要があ 非常時でも有効な議決ができ

総務文教常任委員会委員長

議員の役割

活動に従事する役割も担う。して、また、町民として地域 議会機能維持のため構成員と

③災害発生時以降の議員の行動 初動期 (発生後~3日)

までは、 従事 災害対策委員会議に参集する 町民として地域活動に

①町議会災害時対応基本計画策 災害対策会議の指示に基づき 中期

ウ として審議 I 復興予算などを審議 本会議・委員会を開催し、 復興計画などについて、 後期 1か月後 議員活動に専念

④計画運用の検証と課題解決策

加

ものについては改善点を整理しを行い、課題が浮かび上がった 次の災害への備えとしている を行い、課題が浮かび上がった都度、その実態から運用の検証計画策定後においても災害の

①議会基本条例の制定 ◆議会改革活性化への取組

定例会において全員一致で可決 を開始し9章30条からなる議会 を開始し9章30条からなる議会 を開始し9章30条からなる議会 を開始し9章30条からなる議会 で別会において全員一致で可決

②条例制定後の重要な事項

び点検、見直し、活性化計計画ないよう、条例の進行管理およ議会活性化が停滞することが

の確実な実行が重要である。

③今後の課題

改革を止めない創意

(7日 ~1

か 月

復旧・

- 町民関心度の向上(投票率) 「政策議会」への展開
- 改善の積み重ねのこだわりを忘 ることを実現し、「総合改革型れず、議会基本条例に謳って 大きな改革よりも細かな改革・

議会

◎視察を終えて

会」への発展を目指している。

「総合改革型議

害時対応基本計画と策定して のでした。当町においても、あっ 災害時対応基本計画を定めたも 議会のあり方については、 起きてしまう前に当議会におい てほしくない大規模災害ですが、 ても議論を進めながら、議会災 してからのル 芽室町議会の災害時における ルづくりとして、 い

ており、 また、議会改革活性がなければなりません。 何よりも小さなことの積み重ね に感銘を受け、 への検討にあたり、 先進的な取組を数々と進 議会改革活性化ついて 改革への熱意・ 今後の議会活性 創意、 8

議会活性化・まちづくり等特別 員会報告

議員定数は現状維持の10名に決定

議会活性化・まちづくり等特別委員会(議長を除く9名構成)において、議会改 革の一環として今後の議員定数について6月から8月までの3か月間にわたり慎重 に議論を重ねてきました。

議論の結果、現状維持6名、定数削減2名、欠席1名となり、本委員会では議員 定数は現状維持の10名とすることで決定しました。

委員長

副委員長 後藤 篤人

第5回臨 時 会

(平成30年8月7日)

専決処分1件について報告を受け、 とおり可決しました。 議案2件について原案の

◎専決処分した事件

◎平成30年度由仁町一般会計補正予算・平成30年度由仁町一般会計補正予算

◎農業集落排水事業 (機能強化対策)由仁・三川・

処理施設第2工区 工事請負契約の締結 億3,

契約の相手方 株式会社明電舎北海道支店

ようこそ由仁町へ

行いました。 クラブ)の議員7名が来町し、 8月6日に南幌町議会産業経済常任委員会の7名が来町し、 8月2日に愛知県碧南市議会会派(市民クラブ・公明党・みらい 「防災対策の取組」 について研修を

応答を行い、お互いに情報交換を行いました。 役場の担当職員などがテー マについての説明を行なっ

マンドタクシー事業」について研修を行いました。

◆◆ 道内行政視察報告(浦河町)◆◆

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会委員長

ども園開所に向けて、工事が着が議決され、平成23年度認定こ 定例会において建設事業費予算れた。そして、同年9月第3回 よって学校法人前田学園(夢の 会での計画承認を受け、 を民営化することを決定し、議平成22年度に入り堺町保育所 た。 化が進んでいた町内の民設幼稚 こども基金」を活用して、老朽 国幼稚園)が事業者として選ば 法人によるプロポーザル選考に に向けた本格的な議論が始まっ連携型の認定こども園」の開設 園に保育機能を持たせた「幼保 町内

浦河町保育所運営計画の策定議 保育所民営化」を視野に入れた業圧迫回避を目的とした「町立 論が始まった。 いて、少子化に伴う園児数減少(町立4か所、私立2か所)にお 成19年度に行財政改革および民 朽化が進んでいたことから、平 による入所定員割れや施設の老 浦河町内では、保育所6か所

な配慮がされていました。また、 ていると感じました。 るものの、人件費も相応にかかっいうことで雇用は創出されてい けに、職員数も正職員・臨時職員・ 認定こども園でした。 嘱託で28人おり、 で作られており、衛生面で様々 した間取りで、設備も園児目線 00人以上の園児を擁するだ 新設した園舎は、 送迎はバスと ゆったりと

平成21年度から「北海道安心

ても、職員の確保、勤務環境へ指している認定こども園におい 保護者にとってよりよい保育・ 教育環境が担保されるよう私ど の配慮、そして何よりも園児、 当町で平成32年度に開園を目

◆開設までの動き

7 17137270	<u> </u>						
	内 容	議会の動き	その他				
平成 19	町立保育所の民間化を視野に入れた保育運	・厚生文教常任委員会(1回					
年度	営計画の議論開始	開催) ※計画見直し指示					
平成 21	北海道安心こども基金を活用した認定こど	・厚生文教常任委員会(4回	安心こども基金実施計				
年度	も園の設置に向けた議論が始まる。	開催) ※継続審議	画書を北海道に提出				
平成 22 年度	議会での計画承認を受け、事業着手に向けた取組が本格的にスタート・6月プロポーザルにより事業者決定(応募法人2社)、11月建設工事着工(3月完成)	・厚生文教常任委員会(6回開催) ※事業計画を承認 ・第3回定例会 ※補正予算 案を議決	保護者説明会(4回) 職員説明会(2回) 地域説明会(3回)				
平成 23	認定こども園 夢の国幼稚園・保育園開設		境町保育所廃止(平成				
年度	(4月1日)		24年3月31日)				

◆認定こども園設立の経緯

でも比較的早い時期に開園したの開設への条件が整って、道内 間事業者の存在など新しい施設 浦河町の認定こども園は、施 町の行財政改革、 経験のある民

7月

総務文教常任委員会及び産業厚生常任委 員会道内行政視察(浦河町・芽室町 委員)

8月

空知町村議会議長会中央要望実行運動

(東京都 議長)

碧南市議会会派(市民クラブ、公明党、みらいク 2 FI ラブ) 行政視察 (委員会室 副議長ほか)

北海道150年記念式典 5日 (札幌市 議長)

南幌町議会産業経済常任委員会行政視察

(委員会室 議長)

7日 由仁町議会第5回臨時会 (議場 議員)

// 日 全員協議会 (委員会室 議員)

議会活性化・まちづくり等特別委員会

(委員会室 委員)

第27回由仁町長旗争奪ゲートボール大会

(東三川 議長)

北海道結志会地域政策懇談会

(ゆにガーデン 議長)

道央廃棄物処理組合議会第1回臨時会 10日

(千歳市 組合議員)

20日 戦没者追悼式 (健康元気づくり館 議員)

立命館慶祥高等学校と由仁町並びに由仁町教 24 FI 育委員会との地方創生人材育成制度に関する 協定締結式 (大会議室 議長・副議長)

28日 石狩東部広域水道企業団議会第2回定例会

(恵庭市 組合議員)

南空知ふるさと市町村圏組合議会議員協議会

(岩見沢市 組合議員)

総務文教常任委員会 30⊟

(委員会室 委員)

// □ 産業厚生常任委員会 (委員会室 委員)

9月

三役会議 6日

(正副議長室 議長ほか)

// ⊟ 議会運営委員会 (委員会室 委員)

〃日 全員協議会

(委員会室 議員)

(議場 10~14日 由仁町議会第3回定例会 議員)

11・12日 決算審查特別委員会 (委員会室 委員)

(委員会室 14日 議会広報特別委員会 委員)

19日 警察官友の会安全フェスティバル

(栗山町 議長)

10月

9日 南空知消防組合議会第3回定例会

(栗山町 組合議員)

11⊟ 産業厚生常任委員会町内所管事務調査

(委員会室・現地 委員)

12⊟ 新得町議会総務厚生常任委員会行政視察

(委員会室 議長)

15 H 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)

議長) 18⊟ 空知町村議会議長会定期総会(札幌市

23⊟ 全員協議会 (委員会室 議員)

24日 佐賀県白石町議会文教厚生常任委員会行政視察

要回した。 でに町職においる ではいました。 ではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいています。

・、をみ、ご今開ま直

(委員会室 議長)

(議場

議員)

// 日 総務文教常任委員会町内所管事務調査

由仁町議会第6回臨時会

民の方々に傍聴して。ありがとうござい民3名の方に議会を配聞かせください。

に

26日

(委員会室・現地 委員)

いていいてい

ま現ら21 す在れ号

が、一日まれた皆様になった。

ロも早い復興な に心よりお見無 に心よりお見無

も早い復興を願っ続くなど不安な状心よりお見舞い申胆振東部地震によ

■編集/議会広報特別委員会

大竹 登・早坂 寿博

浮田 孝雄・後藤 篤人

羽賀 直文

りず、 りず、 りず、 した。自主避難ではありす。 一はの一つでに可職員が集合し でに可職員が集合し でに可職員が集合し でに可職員が集合し がとう、 でに可職員が集合し がとう、 でに可職員が集合し がとう、 でに可職員が集合し がとう、 でに可職員が集合し ることを期待いたし 副委員長 今変 します。 # 早 豊 穣 坂 0 秋物 寿 を 迎収 博 え穫の



後 56